

[説明資料(提出ファイル)] 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFに変換した後, web提出フォームにて提出する。

個人・グループ名	佐々木 瞳	大学名	愛知教育大学
作品名	既製品を活かして別のものへ	人数	1名

1. 動機・目的

100均ショップで購入した入れ物を棚にしようと思った。自分の部屋に合う棚が欲しかったから。

2. 作品について

既製品を別のものに変えることで、工夫をすれば、新しいものになることを証明したかった。

<サイズ>

全体：450×355×150 mm

箱：140×168×140 mm

3. 工夫点

- ・箱のふたに蝶番が使用してあり、利用した。
- ・既製品を木の色を合わせるためにペンキを使用した。
- ・箱を二つ並べることによって区切った。
- ・ふたを開けて背板のようにした。
- ・上にも物が置けるようにした。
- ・材料費を安くおさえた。

<使用した100均ショップの箱>



<作品>



4. 感想

購入したものを自分の使いやすい形や欲しい別のものに変えることができ良かった。さらに、蝶番を付けるなどの難しい工程を自分でやらずにできるところが小さい子どもでも作成できて良いのではないかと思う。